

今月より次世代診断情報を毎月発行します。次世代診断情報は、人工授精の結果が受胎したかどうかは問わずに生まれてくる産子が全て雌であると仮定して、その遺伝情報と近交係数を示します。また、受胎した場合の分娩時における難産などの管理情報を表示しますので妊娠牛の飼養管理にも役立てることができます。

1) 近交係数

一般に6.25%を越える交配は、能力低下を招きますので、#マークを表示し注意喚起します。ただし、調整交配牛については表示されません。

2) 長命連産効果

総合的に生産寿命の延長をはかる指数です。交配した種雄牛の長命連産効果を表示しています。海外種雄牛においては表示されません。

3) 産子に期待される推定育種価(PA)

①乳量および各乳成分、体細胞スコア

数値が高いほど高能力を示します。一般に乳量が高いほど乳成分率は低い傾向があるため、バランス良く改良を進めることが大事です。また、体細胞スコアは数値が低いほど、体細胞数を低く抑える改良が期待されます。

②泌乳持続性

数値が高いほど泌乳持続性が高いことを示します。泌乳持続性の高い乳牛は、飼料利用性や繁殖性・抗病性を改善することが期待できます。

③乳代効果

産子に期待される遺伝能力を乳代という円に換算したものです。

④総合指数(NTPI)

体細胞数を考慮しながら、泌乳能力と体型形質をバランスよく改良し、生涯生産性を高めるための指数です。

⑤産乳成分

乳量と各乳成分率のバランスの良い改良を示します。

⑥耐久性成分

体型上の肢蹄と乳器の改良を示します。

⑦疾病繁殖成分

体細胞数の改良を示します。

4) 分娩時注意情報

検定牛の父と使用した精液の両方において、遺伝的に難産と死産の可能性がある場合に「**」を表示します。

5) 平均

①国内種雄牛平均と海外種雄牛平均等

国内と海外の種雄牛ごとに各形質を平均したものです。全平均などと比較して、思ったような改良効果が得られているか確認してください。

②国内トップ40

最新の国内種雄牛総合指数トップ40をバランス良く利用した場合に産子に期待される平均的な遺伝能力です。

交配種雄牛を選定する際のひとつの目安として下さい。